

5分間研修

～ 4・5月 虐待の防止、身体拘束の廃止、倫理・コンプライアンスの基礎 ～

得点

/15

所属 事業所名			職種		
氏名					
研修日	西暦	年	月	日 ()	： ～ ：
研修場所	【 時間 】				
研修名	5分間研修				

1 高齢者虐待に関する以下の文章を読み、空欄に該当する語句を回答欄に記入しなさい

- ① 身体的虐待とは、殴る、蹴るなどの身体への暴行、及び(ア)、食べ物を無理やり口に入れるなどの行為を指す
- ② 心理的虐待には、著しい暴言、侮蔑の言葉だけでなく、(イ)、(ウ)なども含まれる
- ③ 後期高齢者や(エ)、または介護度の高い高齢者が虐待の被害者となりやすい
- ④ 介護職員は高齢者虐待のサインを見逃さず、関係者間で(オ)し、早期に適切な対策を講じる必要がある

2 身体拘束に関する以下の文章を読み、空欄に該当する語句を回答欄に記入しなさい

- ① 介護保険指定基準上、「当該入所者又は他の入所者などの(カ)又は(キ)を保護するため緊急やむを得ない場合」には身体拘束が認められているが、これは、「(ク)」「(ケ)」「(コ)」の三つの要件を満たし、かつ、それらの要件の確認等の手続きが極めて慎重に実施されているケースに限られる
- ② 身体拘束を行わずにケアを実施するには、身体拘束を誘発する(サ)を探り取り除く視点が重要である

3 倫理・コンプライアンスに関する以下の文章を読み、空欄に該当する語句を回答欄に記入しなさい

- ① コンプライアンスは「(シ)」と訳され、文字通り法律を守って行動する、という意味である
- ② 介護保険法、高齢者福祉法等の規則・規程、個人情報保護法、などは「(ス)規範」に分類される
- ③ 基本的人権の尊重、職務環境への配慮、社会貢献などは「(セ)規範」に分類される
- ④ 就業規則、行動規範、営業方針、業務規定などは「(ソ)規範」に分類される

ア		イ		ウ	
エ		オ		カ	
キ		ク		ケ	
コ		サ		シ	
ス		セ		ソ	

4 今回の研修の学び（採点終了後に記入してください）

--